

Japan Evangelical Theological Society

日本福音主義神学会

J·E·T·S·NEWS Vol.30

発行所/270-1347 千葉県印西市内野3丁目301-5-1 東京基督神学校内
学会サイト・アクセス <http://evangelical-theology.jp>

直面する三つの困難と課題

全国理事長 内田 和彦

20年以上も前、東部部会で一泊の理事会が開かれたことがあります。発足して15年程経って、草創期の勢いが失われている神学会をいかに活性化するか、当時の理事長、丸山忠孝先生を中心に話し合いました。そうした努力の甲斐もなく事態は改善されずに来たのか、甲斐あって神学会は今日まで働きを続けて来ることができたのか、評価は分かれることでしょう。

今日福音主義神学会が直面している困難は三つあると思います。第一の困難は「教会の健全な成長と発展に奉仕することを目的とする」神学会（規約第4条）の前に、課題が山積していることです。変化のスピードが加速され、多様化、多元化が進むこの時代、教会が次々と新しい問題に直面していることは、例えば生命倫理ひとつをとってみても明らかです。しかし、歴史が証するように、キリスト教神学は信仰をめぐる内外の挑戦に応える過程で形成されて来ました。ですから私どもも多くの問いの中からより本質的なものを選び分けて、それに取り組んで参りたいと思います。そこに、神学会の存在意義があるのですから。

第二の困難は、神学会のアイデンティティ、存立の基盤に関わるものです。元々「福音主義」は多義性を有する言葉であり、いつの時代もそれが何を意味するかが問われて来ました。しかし、福音主義神学の「ゆれ」が語られる(26号[2003年]のJETSニュースにおける藤本満氏の巻頭言)今日、それがなお一層問われているように思います。

08年秋に予定されている全国研究会議は、まさにこの二つの課題との取り組みです。テーマは今日の日本における伝道の再考で、使信の

内容から、伝道の担い手と受け手、その結実としての教会形成まで、神学的な考察を加えることにより自らを問い、置かれている状況からの問いかけに応えることとなります。

第三の困難は、冒頭に述べた会合でも認識されたことで、教会内の環境の変化に伴う神学会の「停滞」です。熱い期待が寄せられた発足当初と違い、多くの研究機関や研修の場が会員の大半を占める牧師たちに提供されるようになりました。しかも多くの会員が、そのような研究機関の働きを推進する立場にあるため、神学会の活動に集中できない現実があります。

それでは、福音主義神学会は最早その役割を終えたのでしょうか。そうではないと思います。私たちは、福音主義諸教会全体の神学的営みが豊かなものとされつつあることを喜びつつ、しかも神学会の為すべきこと、為し得ることを再認識しなければなりません。率直に言って、神学会には諸機関には無い広さがあります。ひとつは構成メンバーにおける広さで、ここで私たちは様々な伝統に立つ方々と交流できます。もうひとつの広さは、特定の研究領域、プロジェクトに限定されず、広く神学諸科に総合的に関わることができることです。こうした神学会であればこそ、神学の研究・教育・研修に当たる諸機関に幅広い交わりと協力の場を提供できるのです。全国研究会議は、その格好の機会となります。

どうぞ、福音主義神学会のためにお祈りください。それとともに、若い世代の牧師・教師に神学会を紹介し、大切な神学的研鑽の場にお誘いください。あと数年で四十周年を迎える神学会に若い方々の参加が待たれます。

◆ 各地区部会報告 ◆

東部部会報告

1. 理事会構成

◎役員理事 理事長：倉沢正則
書記：内田和彦
会計：渡辺 聡

◎学会誌：木内伸嘉、藤本 満

◎部門理事 聖書学：内田和彦
組織神学：関野祐二、丸山悟司
歴史神学：横山 武
実践神学：藤原導夫

2. 研究会・講演会

①春期公開講座：2006年6月19日（月）

主題：「神のしもべか貪欲な獣か」

発題1 油井義昭氏「ダニエル書における教会と国家 —ダニエル書に見る神の国と人の国—」

発題2 内田和彦氏「カイザルのものはカイザルに —マルコ12章13～17節 par. の研究—」

コーディネーター 水草修治氏

②秋期研究会：2006年11月27日（月）

主題：「古代教会史に光をあてる」

発題1 小林高德氏「ナグ・ハマディ文書におけるヨハネの福音書の解説 —新約正典とグノーシス主義—」

発題2 丸山悟司氏「ニカイア公会議をめぐる諸問題 —コンスタンティヌス時代の光と影—」

司会 内田和彦氏

③部門活動

聖書学部門：2007年1月22日（月）

研究発表 ランドル・ショート氏

「The Significance of 'the History of David's Rise' in its Biblical Context」(旧約)

三浦 謙氏

「予言者ダビデ —使徒の働き2章におけるペテロの詩篇引用—」(新約)

3. 会員異動

〈入会〉三浦 謙氏（日本長老・横浜山手キリスト教会）
岡村直樹氏（東京基督教大学）、

〈退会〉青山輝徳氏、岡沢修一氏（召天）、齊藤篤美氏、
坂本献一氏、西本恭久氏、廣橋嘉信氏、小助川次雄氏

中部部会会報 第6号

工藤弘雄氏「キリスト者の霊性—救済論に基づく実践的霊性—」

関 昌宏氏「東方教会から学ぶ—J・WESLEYとの関わりを中心として」

渡辺睦夫氏「三つの歴史（ローマ・カトリック、ギリシャ正教、プロテスタント・福音主義）から：霊性と神学の間」

水上 勲氏「キリスト者の成長と教育の狭間にあって」

松浦 剛氏「別所梅之助とその働き」

3. 会員異動

〈入会〉西田价宏氏（インマヌエル総合伝道団富山キリスト教会牧師）、山崎ランサム和彦氏（リバイバル聖書神学校教授）

〈退会〉富澤誠治氏、藤永 康氏

西部部会報告

1. 理事会構成

◎役員理事 理事長：市川康則
書記：正木牧人
会計：鷹取裕成

◎学会誌：市川康則、安黒 務

◎理事：工藤弘雄、橋本昭夫、津村春英、福田充男、
瀧浦 滋、真鍋 孝、大田裕作、金井由嗣

2. 研究会・講演会

2006年春の研究会 4月24日（月）（関西聖書学院）
「宣教と神学：ユダヤ人伝道の神学的位置付け」

講演者：安黒 務氏

2006年秋の研究会 11月27日（月）（福音聖書神学校）
「福音主義的運動 The Evangelical Impulseとその運動を神学的に彫琢する」

2007年春の研究会 4月23日（月）（神戸神学館）
研究発表

主題：「国家とキリスト教信仰：特に改定「教育基本法」をめぐる」

コーディネーター：瀧浦 滋氏、橋本昭夫氏、
金井由嗣氏

講演者：池尻良一氏、金南植氏、袴田康裕氏

3. 会員異動

〈入会〉三好明久氏、山本美紀氏、門谷 一氏

〈退会〉杉岡浩二氏、床次正規氏

全国理事会報告

〔日時〕2007年5月7日（月）午後2時～5時

〔場所〕名古屋国鉄会館会議室7階ひかり

〔出席〕東 部：倉沢正則（理事長）、内田和彦

中 部：松浦 剛、佐々木保雄

西 部：鷹取裕成（会計）、正木牧人（書記）、市川康則

学会誌：（市川康則、松浦 剛）（敬称略）

■開会の御言葉と祈禱：倉沢理事長

創世記のあなたはどこにいるのか、イザヤ書のわたしはここにおります。人を探し続ける神の姿「自分探し」の時代、五月病、憲法の見直しの社会、人を探す神に出会うと自分と出会う（カルヴァン）日本福音主義神学会は1970年発足 対・自由主義的成り立ちだが積極的な方向性を問う時代

中部部会報告

1. 理事会構成

◎役員理事 理事長：安村仁志
書記：石川 正
会計：佐々木保雄

◎学会誌：松浦 剛、檀原久由

◎中部部会会報：檀原久由、関 昌宏

2. 研究会・講演会

公開講演会 2006年5月29日

渡辺 聡氏「ポストモダン社会に対するキリスト教の応答」

秋季研究発表会 2006年11月13日

川口一彦氏「中国景教の歴史と教義」

木下裕也氏「植村正久『真理一斑』に見るキリスト理解」

■報告:

1. 全国理事会 (正木) 配布「2006年度全国理事会議事録」承認
2. 東部 (内田) 別紙「第38回総会資料」に基づき報告
3. 中部 (佐々木) 別紙「日本福音主義神学会中部部会報告」に基づき報告
4. 西部 (正木) 別紙「西部理事会議事録」06年11月27日、12月28日、07年4月23日と「総会議事録」07年4月23日、「研究会議案内」06年11月27日と07年4月23日に基づき報告
5. 学会誌 (松浦) 別紙「日本福音主義神学会編集委員会報告」に基づき報告
 - ・ 37号: 目次に説教担当の工藤弘雄氏の名の記載漏れ。説教の内容は載っている
 - ・ 38号: 中村健之介氏への執筆依頼を断念。代案として安村仁志中部理事長が執筆考慮中。巻頭言は新全国理事長に依頼。編集委員長市川康則氏は西部の理事長となったが委員長継続
6. 会計 (鷹取)
 - ・ 別紙「日本福音主義神学会 全国会計2006年度決算報告」に基づいて報告承認
7. JETS ニュース (佐々木) 29号を発行した
8. 全国研究会議準備会報告 (審議のところ一括報告)
9. その他 特になし

■審議

1. 役員構成確認 今年度の方針
 - ・ 全国理事長は5月28日東部総会で選出される新東部理事長が就任する。書記、会計は留任
 - ・ 今年度は来年の全国研究会議に向かって励む
2. 全国会計予算 別紙予算案承認
 - ・ 特筆: 2007年度から「全国研究会費」に毎年10万円計上。2008年は会議準備金を都合20万円を開催部会に拠出、以後は3年に一度開催なら都合30万円を準備金とし開催部会に拠出
 - ・ 「日本福音主義神学会」名義の郵便振替口座を今後入金等に用いられたい。01140-6-32221
3. 学会誌
 - ・ 39号のテーマ案: 組織神学や聖書神学のテーマ、崩壊しつつある家庭、福音主義神学の行方
 - ・ 例年全国会計から拠出する学会誌出版費の会計報告は毎年全国会計へ報告する。
4. JETS ニュース
 - ・ 全国新理事長の巻頭言、全国理事会報告、会計報告・予算を佐々木氏まで提出のこと (締切7月末)。他の原稿は佐々木氏が整え、9月発行予定。
5. 全国研究会議
 - ・ 西部理事会の相談内容を踏まえた本日午前の全国研究会議相談会 (別紙: 報告書) の簡単な説明のあと質疑応答と審議のときを持った。
 - ・ 準備委員会: 構成は西部理事全員と、本年各総会で選出する東部委員一名、中部委員一名。必要なら随時準備相談会開催可
6. 次回全国理事会予定
 - ・ 2008年6月2日 (月) 午後2時~5時 名古屋国鉄会館会議室7階ひかり
 - 招集者: 全国新理事長

■閉会祈り 市川

西部: 市川康則 (編集長)、安黒 務

② 37号発行

特集テーマ「霊性」2006年12月発行

論文 渡辺陸夫氏、橋本昭夫氏、内田和彦氏、森 文彦氏、牧田吉和氏、水草修治氏、坂本 誠氏、黒川知文氏

巻頭言 藤本満氏 (全国研究会議の総括)

説教 工藤弘雄氏 (全国研究会議の開会礼拝)

③ 38号特集「日本の宣教を考える」

執筆者 西岡義行氏 (東京ミッション研究所研究員の研究からの宣教論)

有賀喜一氏 (福音クルセード、神学校校長等の経験を通しての宣教論)

福田充男氏 (日本宣教の文脈化)

モニカ・ブルツェル氏 (ドイツ人宣教師から見た日本宣教論)

書評 壇原久由氏 (J・ベリカン著「教理史」I、II)
牧野信成氏 (鍋谷堯爾著「詩篇を味わう」I、II)

巻頭言 全国理事長

あとがき 市川康則氏

発行予定日 2007年12月

④ 39号テーマ (予定)

1. 環境倫理・自然と倫理
2. 病氣と癒し
3. その他

第13回全国研究会議準備委員会報告

日時: 2007年5月7日 (月)

場所: 名古屋国鉄会館会議室

出席者: 東部部会 内田和彦氏、倉沢正則氏
中部部会 松浦 剛氏、佐々木保雄氏
西部部会 正木牧人氏

主題について

西部部会理事会での相談内容を踏まえて、話し合いが持たれ「日本における伝道」という主題に決定した。具体的な内容について検討され以下のように纏められた。

1. 福音伝道の内容
2. 福音伝道の担い手
3. 福音伝道の受容者
4. 福音伝道の結実
5. 総括

準備委員会について

構成員は、西部部会理事全員と東部部会、中部部会各一名によって構成される。必要に応じて随時準備委員会を開催する。

学会誌報告

① 学会誌委員

東部: 木内伸嘉、藤本 満 (会計)

中部: 松浦 剛 (書記)、壇原久由

日本福音主義神学会 全国 会計

2006年度決算報告 および 2007年度予算

収入の部			
項 目	2006年度予算	2006年度決算	2007年度予算
東部分担金	450,000	450,000	450,000
中部分担金	70,000	70,000	70,000
西部分担金	390,000	390,000	390,000
学会誌売上	150,000	74,372	150,000
広告収入	150,000	190,000	150,000
献金	0	0	0
雑収入	0	0	0
前年度繰越	795,417	795,417	925,125
合 計	2,005,417	1,969,789	2,135,125

支出の部			
項 目	2006年度予算	2006年度決算	2007年度予算
学会誌出版費	900,000	900,000	900,000
全国理事会費	150,000	109,940	150,000
事務通信費	10,000	3,599	10,000
ニュース発行費	30,000	31,125	30,000
研究助成費	30,000	0	30,000
全国研究会議費	0	0	100,000
名簿作成費	0	0	0
雑費・予備費	885,417	0	915,125
次年度繰越	0	925,125	0
合 計	2,005,417	1,969,789	2,135,125

総 計		現 在 額	
項 目	金 額	項 目	金 額
出版基金	1,208,421	郵便振替	1,947,815
次年度繰越	925,125	現金	-4,269
		未収金	190,000
合 計	2,133,546	合 計	2,133,546

日本福音主義神学会ニュース

2007年9月1日発行

発 行 日本福音主義神学会
 編 集 佐々木保雄
 印 刷 (株)あるむ